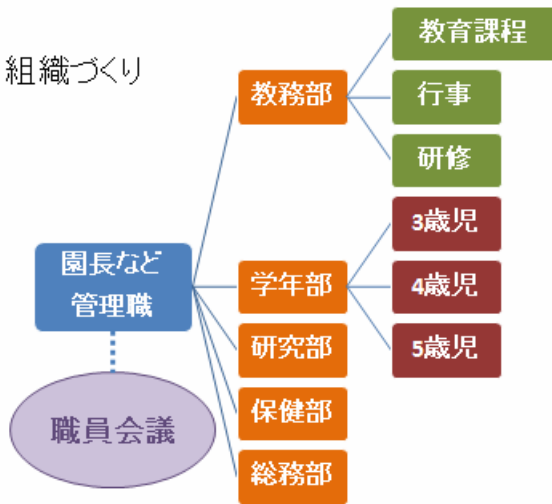


4. 幼稚園の運営について

○組織づくり



園長のリーダーシップのもとに、教職員は運営の組織にそくして仕事を分担しています。

園によってさまざまな組織があり、その名称・役割・設置の有無はそれぞれ異なります。

4. 幼稚園の運営について

○安全や保健の管理



4. 幼稚園の運営について

○教員の研修



園内での研修

園外での研修

経験に応じた研修

さまざまな課題に応じた研修

自己研修



研修は、保育者が幼児理解や保育に必要な基本的知識、技能を高める機会です。

それぞれの得意分野を育成し、多様な保育ニーズへの対応や開かれた幼稚園運営などに資する能力を磨くなど資質の向上を図ります。

4. 幼稚園の運営について

○環境の整備

施設や設備の活用について



遊具・用具・図書などの整備



施設や設備の安全・維持の管理

幼児の生活と遊びにふさわしい環境の活用、整備、管理が求められています。

幼稚園のよりよい教育は、園と家庭と地域の連携にもとづいて実現されていきます。

関係者評価委員のみなさまのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



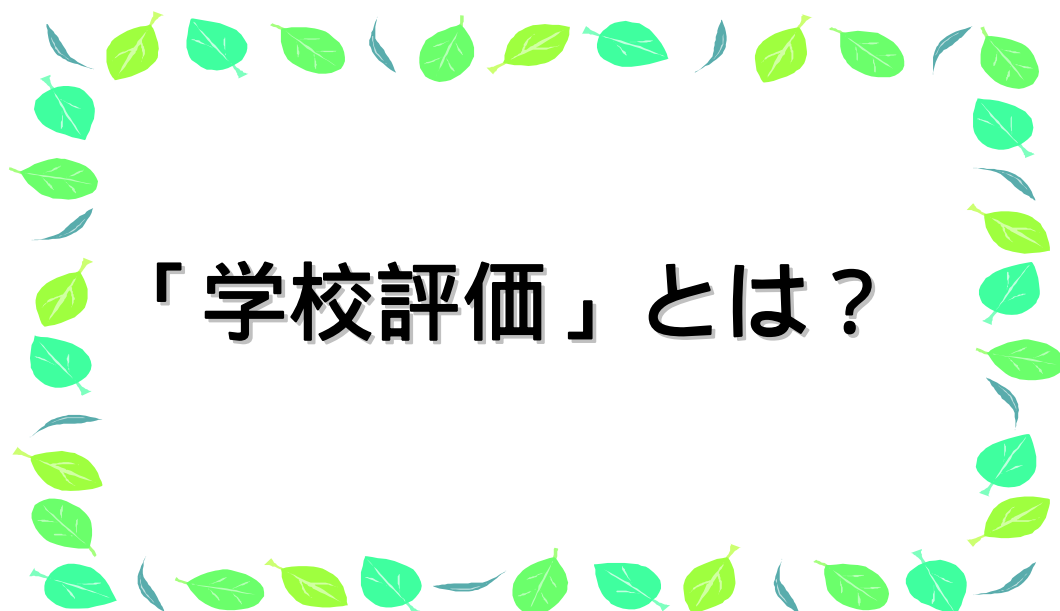
これで、おわります。

東京学芸大学
学校関係者評価委員の研修に係る調査研究プロジェクト

プロジェクト代表
作 成

岩立 京子（東京学芸大学）
福元 真由美（東京学芸大学）
都築 圭子（目黒区立ひがしやま幼稚園）
四ツ釜 雅彦（学校法人聖光学園菖蒲幼稚園）

2009年6月24日



「学校評価」とは？

東京学芸大学

学校関係者評価委員の研修に係る調査研究プロジェクト

学校評価をご理解いただくために

1. 学校評価の意義と目的
2. 学校評価の方法
3. 学校関係者評価委員の役割
4. 学校評価の実際

1. 学校評価の目的と意義

- (1) 学校評価の目的
- (2) 自己評価と学校関係者評価との関係
- (3) 学校関係者評価の必要性

(1) 学校評価の目的



幼稚園は、学校教育法にもとづく「学校」ですから、小学校以上と同じように学校評価を行い、よりよい教育の実現を目指していきます。

Q：なぜ、学校評価をするのでしょうか？

A1： 第一の目的は、
目指すべき教育の目的を設定し、
その達成状況や達成に向けた取り組みの
適切さ等について評価することにより、
学校としての組織的・継続的な改善を
図ることで。



学校評価の目的

A2: 第二は、
評価の実施と、その結果の公表・説明
により、適切な説明責任を果たす
とともに、保護者や地域住民等から
理解と参画を得て、学校・家庭・
地域の連携協力による、
学校づくりを進めることです。



学校評価の目的

A3: 第三は、
学校評価の結果に応じて、
学校に対する支援や条件整備等の
改善措置を講ずることにより、
一定水準の教育の質を保証し、
その向上を図ることで。



学校評価を実施することを通して、
よりよい教育を実現するとともに、
「信頼される幼稚園づくり」を
目指しています。



(2) 自己評価と 学校関係者評価との関係



Q: 学校評価にはどんな形態がありますか？

A: 次の3つの形態が考えられます。

自己評価

幼稚園の教職員が行う評価

学校関係者評価

保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価

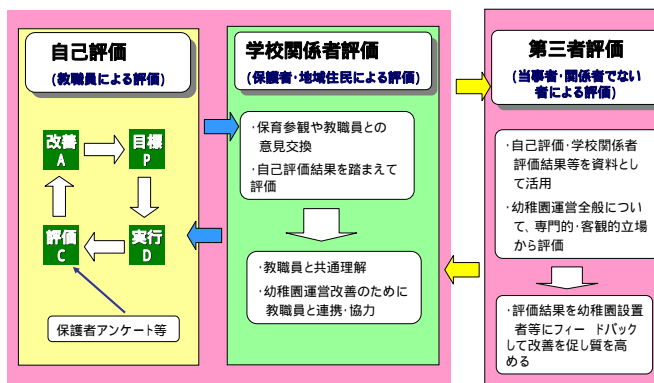
第三者評価

学校と直接関係を有しない専門家等による客観的な評価

「自己評価」は、全教職員が参加して行います。保護者アンケートや、要望や意見の収集などの結果も参考にします。

「学校関係者評価」は、幼稚園を参観したり、教職員との意見交換を通して、自己評価の結果について評価します。

三つの形態を図に示すと・・・



目標 (P: Plan) 実行 (D: Do) 評価 (C: Check) 改善 (A: Action)

学校評価では、自己評価が基本です。したがって、学校評価では、まず自己評価を適切に行うことが大切です。

最初に、PDCA のサイクルにそって自己評価をします。

その結果を踏まえて、学校関係者評価を行います。

また、第三者評価は、自己評価・学校関係者評価の結果を踏まえて行います。

**Q:学校関係者評価について、
もう一度、教えてください。**

A :


保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、教職員が行う自己評価の結果について、評価することを基本としています。

園長より自己評価結果の報告書やそれに関する資料が提示されます。それらの説明を聞いてから、学校関係者評価委員会で話し合います。

(3) 学校関係者評価の必要性



Q : なぜ、「学校関係者評価」が必要なのでしょう？

A 1 : 評価活動を通じたコミュニケーションにより、保護者や地域住民などと学校が、お互いの理解を深めることが学校関係者評価の大きな目的です。 

保護者や地域住民が、評価活動に参加し、幼稚園を訪れる機会に、教職員ががんばっていることなどを知ることができます。

また、幼稚園は、保護者や地域住民などにどのようにみられているかを知ることによって、普段の教育活動の振り返りができます。

学校関係者評価の必要性

A 2 : 学校関係者評価は、学校の自己評価の客観性・透明性を高めていくことが目的です。



幼稚園の自己評価が、保護者や地域住民などの幼稚園に関する方々の目から見ても違和感なく受け入れられるかをみていくことです。

ここでの「客観性」は「納得性」に、近い意味をもっています。

学校関係者評価の必要性

A 3 : 学校関係者評価は、保護者や地域住民などが、よりよい学校づくりのプロセスに参加するための仕組みです。



2. 学校評価の方法



2. 学校評価の方法

- (1) 自己評価を行う
- (2) 自己評価報告書にそって
学校関係者評価を行う
- (3) 評価結果の公表・説明
幼稚園運営の改善にいかす

(1) 自己評価を行う

Q: 自己評価はどのように実施しますか？

A: 評価項目を立て、教職員により
自己評価を行います。

学校評価の基本は、自己評価です
から、自己評価を適切に行うこと
が必要です。

重点的に取り組むことが必要な
目標等の設定

自己評価項目の設定

自己評価の実施

次へ



幼稚園の見学の理念・教育目標等
をもとに、前年度の学校評価の結
果及び改善方策等を考慮して、今
年度、重点的に取り組むことが必
要な目標や計画をたてます。

重点目標等の達成に向けた取組
について評価する項目を設定し
ます。それらは、園の状況や地域
の実情に応じて適切な内容や数
になっています。

< 自己評価の実施 >



自己評価結果の報告書の作成



[学校関係者評価へ](#)

自己評価結果の公表、報告書の
設置者への提出



評価結果と改善方法に基づく取組
来年度の目標・評価項目の設定

自己評価結果公表シート等をもとに、園長の責任で、学校関係者評価委員会に提示する資料が作成され、それをもとに話し合います。

保護者などを対象にしたアンケートを実施し、園の教育活動に対する具体的な意見や要望等を集約して、その集計結果を活用します。

(2) 自己評価報告書にそって 学校関係者評価を行う

Q : 学校関係者評価はどのようにしますか？

A : 学校関係者評価委員会に自己評価結果の報告書が提出され、それに沿って検討し、評価します。

「評価」ということは、学校関係者評価の一連の活動を通して、評価委員が幼稚園の課題や改善策を指摘することなどを指します。

(3) 評価結果の公表・説明

Q : 評価結果は公表しますか？

A : 結果の公表を通して、幼稚園と保護者や地域住民とつながり、幼稚園に対する理解と信頼が生まれることを目指しています。

学校関係者評価は、保護者や地域住民等、幼稚園に関係する方々が、幼稚園と一緒に、よりよい幼稚園をつくるための仕組みです。ですから、そのためのコメントをお願いいたします。

Q：評価結果は、どのように公表しますか？

A：次のことに配慮して公表します。

- ・公表の内容と方法の整理をする。
- ・ホームページや園だよりなどで発信する。
- ・直接に説明できる機会を活用する。
- ・個人情報には特に配慮する。

3．学校関係者評価委員の役割

(1) 学校関係者評価委員会の組織

(2) 学校関係者評価委員の仕事

(3) 学校関係者評価委員の心構え

(1) 学校関係者評価委員会の組織

**Q：学校関係者評価委員が、
それぞれに評価をするのですか？**

A：学校関係者評価委員には、保護者の代表、民生委員、学校評議員、地元自治会の代表、近隣の小学校の校長先生、学識経験者等、様々なお立場の方をお願いしています。皆さんで、評価委員会を組織し、十分に話し合い、その後、評価します。

学校関係者評価委員は、幼稚園の外にいて、幼稚園との関係がある方です。

(2) 学校関係者評価委員の仕事

Q：学校関係者評価委員は、どのような仕事をしますか？

A：幼稚園の自己評価の結果について評価を行うことを基本とします。意見を述べたり、評価シートに記入したりします。

Q：何を評価したらよいのでしょうか

A：次の4項目について評価をします。
自己評価の結果の内容が、適切かどうか
自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が、適切かどうか
重点的に取り組むことが必要な目標や計画等が、適切かどうか
幼稚園運営の改善に向けた取り組みが、適切かどうか

幼稚園が、評価委員に期待することは、必ずしも教育に対する専門性だけではありません。保護者は保護者の視点から、地域住民は地域住民の視点から、率直な意見を求めています。

(3) 学校関係者評価委員の心構え

Q：学校関係者評価委員はどのような心構えで臨んだらよいのでしょうか？

A：幼児期の子どもの特性や、幼稚園が目指していること、努力していることを理解することが必要です。



**Q:「心構え」について、
もう少し、具体的に教えてください。**

A :

幼児期の子どもや、幼稚園教育の特質について理解する。

学校評価の在り方について理解する。

担当する幼稚園の状況や努力していることを理解する。

4 . 学校評価の実際

- (1) 評価項目の実際
- (2) 自己評価報告書の実際
- (3) 評価シート記入の実際



(1) 評価項目の実際

Q : 評価項目には、どのようなものがありますか？



A：各幼稚園で、その年度に重点的に取り組む目標との関連で、評価項目を考えます。

ある幼稚園では重点目標として、・・・

**「表現する楽しさや喜びが実現できる
教材開発と、豊かな感性をはぐくむ
ための美しい環境づくり」**

を設定しました。

この園では、「豊かな感性」という視点から、園の環境の見直しを図ることを重点目標にしました。

A：そこで、評価項目を

**保育室内外の環境整備・整理・整頓、
美しさを意識した掲示板の再構成**

**表現に関する教材開発や積極的な材料
提示**

**遊戯室・子育て支援室の環境整備・
再構成**

と、しました。

重点的に取り組む目標の達成に向けた具体的な取組について評価する項目を設定します。

(2) 自己評価報告書の実際

Q：園では、自己評価の報告書をどのように記載していますか？

